奈良県 100 年企業顕彰 申請書兼経歴調書

氏名、	屋号又	は名	称	株式	会社〇		\bigcirc
代表者	氏名	代表	取締	役	〇田	〇夫	
(電話	000	O —	00	-0	000))
(FAX	000	O –	00	-0	000)
(MAIL	000	00	\bigcirc @	00	00)

		A Lalle at Land A San and
社 名 ・	現在(ふりがな)	創業時(ふりがな)
屋号等	○○○株式会社	○○○商店
本店の	現在(正確に記入すること)	創業時(簡単な記入でも可)
	〒○○○-○○○	
所 在 地	奈良県○○市○○町○○番地	奈良県○○市○○町○○番地
		Ad Marth (> 10 13 h.)
	現在(ふりがな)	創業時(ふりがな)
代 表 者		
	○田○夫	○田○太郎
氏 名		
	 創業者との関係(曾孫)	
	継承代数(4代目)	
	創業年月日	県内での開設年月
創業年次		
	明治 20年 〇月 〇日	明治 30年 〇月
	7,14 = 1 , 3,7 3,7	7,11
業種及び	現在	創業時
事業内容	○○業	○○業
	○○製造	○○坂売
所属団体	○○商工会議所	
	1	

(記入例)

経営の安定化や事業拡大等を図り、長きに渡る企	企業活動を通じて地域経済の発展・活
性化に貢献してきた内容及び、今後の将来像につい	ハて記入し、その将来像に向けてどの
ような取組を実施・検討しているかを記入してく	
(概要)	
過去業務に関し、刑罰を科された事実の有無	有・・(無)

- ※納税証明書、直近の決算報告書を添付してください。
- ※申請書類は1部提出してください。

県税滞納の有無

※基準日の100年以前に営業していたことを証明する「物件」の写し又は写真を添付してください。

(無)

有

「物件」とは、①公的機関発行の資料(登記簿、電話帳)、②新聞記事、③雑誌、④大福帳、⑤建設年代の明確な店舗・工場の写真等を言い、社史は不可とする。

※申請内容に虚偽があることが判明した場合、申請をお受けできないことがあります。

業 歴 書

 氏名・屋号又は名称
 株式会社○○○○

 代表
 者氏名
 代表取締役○田○夫

元号	年	西暦年	事項 (氏名・屋号又は名称、代表者氏名、経営形態、所在地、取扱品目等の変更があるごと に記入してください。)
明治	2 0	1887	奈良県〇〇市〇〇町〇〇番地で初代〇太郎が〇〇商店を創業
	3 0	1897	現在の所在地に移転開業。開業後、〇〇の製造を開始する。
大正	1 0	1921	初代○太郎死去。2代目○子が事業を継続。
昭和	2 5	1950	戦後の復興とともに○○製造の需要が増加し、事業を拡大
	3 6	1961	株式会社化し、社名を株式会社〇〇〇〇とし、〇子が代表取締役に 就任。 事業拡大が功を奏し、売上が増加したため株式会社化した。
	3 9	1964	 2代目○子が隠居。3代目○助が事業を継続。
	4 5	1970	奈良市〇〇町〇〇番地に生産工場を設立。量産体制を確立する。
	4 7	1 9 7 2	
	6 2	1987	創業100周年。

(記入例)

	 	l
		<u></u>

注 創業から現在(申請日時点)までの業歴について、わかりやすく記入してください。 特に代表者の変遷、業種転換、合併等については、その前歴、目的等を含めて詳しく 記入してください。(記入欄が足りない際は増やしてください。)

(記入例)

第3号様式(第6条関係)

令和 年 月 日

奈良県知事 山下 真 様

誓約書

奈良県100年企業顕彰に申請するにあたり、下記のとおり誓約します。

記

- 1. 奈良県 100 年企業顕彰実施要綱第3条の各号に該当しないこと。
- 2. 申請書類の記載内容が事実と異なる場合、顕彰の取り消し処分を受けても異議は一切申し立てません。

以上

所在地 奈良県〇〇市〇〇町〇〇番地

法人名(屋号) 株式会社〇〇〇〇

代表者氏名 代表取締役 〇田 〇夫

第4号様式(第6条関係)

令和 年 月 日

奈良県知事 山下 真 様

(推薦者)

住所又は所在地 奈良県〇〇市〇〇町〇〇番地

電 話 番 号 〇〇〇〇一〇〇〇〇〇

氏名、屋号又は名称 ○○商工会議所

業 種 ○○○

代 表 者 氏 名 ○○ ○○

奈良県 100 年企業顕彰 推薦書

下記の者は、100年以上県内に主たる事業所を有し、表彰されるのにふさわしい ものと認められますので推薦します。

記

氏名、屋号又は名称

株式会社〇〇〇〇

代表者氏名

代表取締役○田○夫

住所又は所在地

奈良県〇〇市〇〇〇町〇〇番地